

第三号 かわら版

特集

元気大会



花まるに 元気大会あり！

第31期株式会社はなまる元気大会

今年も元気大会に行ってきました！

さて元気大会…この聞き慣れない名前も、私たち花まる従業員にとっては心躍る言葉です。世間一般でいえば社員旅行、はたまた慰安旅行といえは分かかって頂けるでしょうか。でも慰安旅行とも社員旅行ともちよつと違う…私たちの特別な行事です。

そもそもなぜ「元気大会」というのか。むかしむかしの花まる時代、時にはハワイに慰安旅行に行ったこともあったそうですが（うらやましい）、それを今から7年前、全店の従業員が一堂に会すイベントにしようということで「決起集会」という名目になりました。この決起集会、毎年の恒例行事として続けていきたいという願いもあり、従業員からの一大イベントのネーミングを募集したところ、ある社員が発案。

『決起集会…決起…ケッキ…ケッキ…
ゲンキ…元気？…元気大会！良いね！』

…みたいな（笑）

このネーミング実は適当？いやいや、いまいち思いが深くない気がしますね、でも花まるに似合ってますよね。

今年は店を2日間休ませていただき、ほぼ全店の従業員が集まることができました。こうやってお店をやっていると、なかなか皆で集まることって難しいんです。本当はみんなが集まって懇親会を開いたり、夏は社員の家族も集まってバーベキューをしたりと、もつともつというイベントを開きたいのですが、お店の営業がありますから、「みんなが集まる」というのはなかなか難しいのが実際のところなんです。

だからこそ、何とか2日間のお休みをいただき、各エリアからみんなが集まるこの元気大会に懸ける思いは、並々ならぬものがあります。果ては根室から（果てて言ったら月館店長に怒られますが）バスで8時間も揺られてやってきます。今年はなんと東京からも！非常に贅沢な飛行機旅で、遠路はるばるやってきてくれました。

とにかく楽しかった元気大会

最後までお付き合い頂ければ幸いです。



だって楽しみだから・・・

元気大会までの



長い長い道のり



運営は若手社員にお任せします！

話しは元気大会実行委員会
発足にさかのぼります。

全店から従業員が何百人と
集まるビッグイベントですが
毎年実行委員会を発足
します。時には本部スタッフ
だったり、時には店舗から
名ずつ代表者を決めたり。
ただお店の営業があるの
で、会場の手配や参加者集
計などの細かな仕事は、本
部メンバーで行うのが通例
でした。

新入社員と2年目社員が実
行員となり、プログラム作り
から会場の手配、参加者の
集計まで本当に大変そうで
した(笑)

一人ひとりは一生涯命仕事
に向かっているのですが、な
にせ情報共有がない。直
前のすり合わせでは不備が
ありすぎてありすぎて・・・
後ろで応援している私たち
のお腹が痛くなるほどでし
た。最後はもう半ば合宿の
ようになっています(笑)

もちろん細かなミスや反省
点はありましたが、300人
規模のイベントをやりきった
ことは、大きな収穫になった
でしょう。ね！！

真駒内アイスアリーナを貸し切って



元気大会スケジュール

1日目
10:00 運動会
14:30 経営方針発表会
15:30 研修
17:30 ゆっくり温泉タイム
19:00 大宴会
21:00 二次会

2日目
9:30 店舗会議
12:00 みなさんお疲れ様でした！

不慣れな打ち合わせ・・・



全日程を終えみんなの前であいさつ



実行委員長 手稲前田店: 広瀬くん(2年目)

張り切り過ぎて

実行委員会が半ば合宿気味で頑張っているなか、各店舗は粛々と準備を進めていました。え？何の準備かって？それはもうあれですよ。そう

あれ、「店舗Tシャツ」です。

どの店にも「⁽¹⁾上野さん」のような張り切り屋さんがいるもので、自分たちでデザインをしたりと、各店ユニークな自慢の一品をこしらえます。

パートさんやアルバイトさんも一緒に買ってくれたように、良かったですね(笑)

運動会では各店色とりどりのTシャツを着ていて、本当に壮観でした！

こういうことを楽しんじやうのが「花まるらしさ」なのかもしれない。

左からバセオ店、すすきの店、時計台店



今年は四季花まるもお揃いで作ったよー



本部はなんとピンクジャージ!? 似合ってるかな～



西野店市村さんによる渾身のデザイン

何とはるばる

東京



2013年3月東京にオープンした花まる初の道外店舗、KITTE丸の内店。さすがに東京から1泊2日での参加は難しいだろうと思っていたのですが、この度めでたく元氣大会に参加できることになりました。普段研修などで札幌に来る機会もありますが、それは社員に限ったこと。「パートさんアルバイトさんみんな揃って北海道に行く」ということにおそらくテンションが突き抜けたのでしょう。KITTE店の運動会で見せた団結力余興パフォーマンスは圧巻でした。バスを降りたらすでにハチマキ巻いていましたからね(笑) 及川店長に至っては、1年分の力をこの2日間に注いでいるようにすら見えしました。いや、絶対注いでいたと思います。 ともかくにも、東京メンバーも北海道メンバーもみんな一緒に過ごせたことは、本当に有り難いことでした。



早朝の飛行機に乗って、KITTE店メンバーが登場

(1) 上野さん：通称バッション上野、コンサドーレ命の熱血社員



わたしの元氣大会

元氣大会ではみんなの笑顔がはじけます
笑顔は人を元気にする…これぞ元氣大会

『トランペットで開会宣言』

トランペットが趣味のステラ
プレイス店加賀谷さん。
運動会の開会宣言はこの人
で決まり！
毎年この日のために練習し
てくれるんです。
社長もなぜか大笑い。
社長、なぜ笑うのですか(笑)



『いざ、本気リレー』

バトンを持っていざ、店舗
対抗選抜ガチンコリレーが
始まります。トップバッター
は女性陣。優勝店舗に贈
られる豪華副賞は私がい
ただき！



『応援こそチームワーク』

応援にも余念がないのが花まるらしさ。
手作りのうちわやポンポンは、心優しきパート
さんのお手製です。
「みんなガンバレ!!!」



『あっちむいてホイ！ムカデ』

ウォーミングアップをかねて、全員参加の“あっちむい
てホイ！ムカデ”がスタート。負けたら後ろにつくものな
から、おそろしく長ーい列ができあがります。
それはやっぱり300人規模の運動会ならではの♪



『長縄とびのプロ』

この写真はもう、
何だか面白くて気に入っ
ています。
先頭は手稲前田店の
田中さん。
美しいフォームです(笑)



『選手宣誓!!!』

形から入る我々花まるでは
もちろん選手宣誓が欠かせませ
ん。大変名誉あるこの役に選ば
れたのは新免さんと近藤さん。
なぜこの2人なのでしょう…。





『店長、いつもより行動が早いですが・・・』

宴会では余興やらゲームやら、毎年実行委員会が楽しい催し物を考案します。
今年はギリギリまで決まらず、なんと元氣大会の5日前に急遽“店舗対抗余興”
をすることが決まりました。
そんな無理難題に関わらず、花まるの店長たちはやってくれるんです(笑)
ていうか店長…どうしてこういうことになると行動が早いんですか??

はなまる第1回



『二次会はみんなで踊ろう』

温泉なんてそっちのけ！
大宴会のあとはそのまま二次会に
なだれ込みます。
普段しっかり者のパートさんたちが
踊る姿は、本当にかわいい！



『花まる1の強者は誰だ！？』

各店から出揃った力自慢たち。
プロレス好きのレフェリーのもと、腕相撲大会がスタートです！
そういえば力対決というと…いつも根室店が勝つんですよね(笑)



『花まる流乾杯』

なかなかすごい人数ですね。
いよいよ大宴会が始まります。
花まるでは、人数の多少にかか
わらず、参加者全員と乾杯をす
るのが創業からの流儀です。
一人一人に
「お疲れさま！乾杯！！」



腹を割って 話そう

ここは元氣大会。
みんなが集まる大事な機会です。

社員もパートさんもアルバイトさんも、みんな
で今期の経営方針を共有し、話し合う。
このスタイルは昔っからです。

まずは社長がステージに上がり、今期の経営
方針を発表します。今会社が抱えている課題
も包み隠さず話しながら、具体的な活動計画
を示します。何百人に向かって話しながら、
でもまるでひとりひとりに語りかけているよ
うです。熱くなったり時には目が潤んだ
り・・・ひとえに会社の思いを伝えたいので
す。いつも最後には決まって、「なぜ人は外
食をするのか」「私たち花まるの存在価値と
は何なのか」「情緒提供業として価値ある仕
事をしよう」・・・そう締めくくります。

店舗での話し合いも欠かせません。

店長が考えた店舗方針をみんなで共有するま
たない機会です。「こういう店にしたい」
「みんなでこういう仕事をしたんだ！」と
思いを強くぶつけます。

店長が思い描く店にするために、では一体ど
んな課題があるのだろう。みんなで大きな輪
をつくって、話し合いをします。一方的なの
は性に合わないので、スクール形式は嫌いで
す。

表彰

元気大会では、毎年表彰式が行われます。

社員もパートさんも関係なく5年ごとに“永年勤続賞”が贈られます。みんなの前で「長い間ご苦労さん。これからもよろしくな！」って社長から言われると、頑張ってきて良かったなあって何だか感慨深いものですね。

最優秀店舗賞は、チームワークが実った成果でしょうか。

おめでとうございます！



最優秀店舗賞は時計台店！

腹を割って話をしましょう。

たくさん挙げられる課題は、一つ一つみんな
で考えていくしかありません。ただし、「あ
の人がやってくれない」とか「私は関係な
い」とか、人のせいにしてたり人任せにする心
無い発言はご法度です。

何だかんだ課題は山積みです。
もっともっと良い店にするために。
一人ひとりが今よりも成長するために。
そして何より、みんなの職場である花まる
が、一人ひとりにとって価値ある場所である
ように。



500人で ベクトルを揃える 難しさ

会社は年々大きくなっています。

根室で回転寿司を始めたのは20年前。

従業員はたったの12名でした。

札幌に出てきたのが14年前。南25条店が始まりです。それから札幌駅ステラプレイスへの出店、新業態「町のすし家四季花まる」の開店、昨年は道外初出店となるKITE丸の内店と、合わせて12店舗、総勢500名が働く会社になりました。

店舗が増えるということは従業員が増えるということです。それはとても嬉しい反面、会社としての難しさも感じます。不安なのはいつも「人の心」…。人数の多さに一人ひとりの心が埋もれていき、会社・店・仲間に無関心になっていないだろうか。心の入らないやつつけ作業・やらされ作業になっていないだろうか。ときにとても不安になります。

株式会社はなまるでは「心をベースに経営する」「大家族主義で経営する」という考え方を根本に置いています。



編集後記

今回は弊社にとってなくてはならない「元気大会」に焦点をあて、かわら版第三号を作成させて頂きました。

2日間で撮影した写真はなんと1300枚。身内最良ですがどれもこれも本当に良い笑顔ばかりで、非常に実りある元気大会だったんだと振り返ることができました。

やはり、株式会社はなまるを支えるのは一緒に働くみんながつくる「一体感」こそと確信しております。元気大会で感じた笑顔溢れる一体感が全ての原動力になることを肝に銘じながら、日々精進して参りたいと思います。

最後になりますが、拙い文章にお付き合い頂き、心より感謝申し上げます。

入社7年目 谷津亜沙子



これからどうぞよろしくお願い致します。

多くの方にご協力をいただき、お客様にはご迷惑をかけながら、今年も本当に実りある元気大会を行うことができました。元気大会で感じた一体感を源に、もっともっと良い会社、店を作っていけるよう励んでまいります。

これからも会社が成長を続け、働く私たちが元氣と誇りを持ってお客様や仲間に向かっていくには、会社としての一体感こそが重要なのだと、本当に痛感します。元気大会を振り返り思うのは、会社を支えるのは「同じ思いを共有する一体感」。それがどれだけ大切かを改めて考えることこそ、この元気大会の価値なのかもしれません。

それを基に、みんなが同じ方向を向いた、ベクトルの揃った、ひとりひとりが真面目で一生懸命な会社でありたいと切に思っています。ですが、500人でベクトルを揃える難しさ、500人で思いを共有する難しさは、私たちの大きな課題です。

